

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者												推薦者団体					
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(m ²)	形態								
1	中川 智子	農業	62	女	平成19年7月1日～平成21年8月31日 平成22年4月1日～平成23年3月31日 令和2年1月～令和3年3月31日 令和4年1月3日～令和5年4月30日 令和6年2月22日～令和6年9月15日～令和7年10月31日	日本生命相互会社 生保・損保営業職 下関市消防局警防課 緊急雇用 応急手当指導員 (株)ビジネス・アシスト派遣シーモール1F 下関市役所広報戦略課移住の窓口相談員 (株) Be Win派遣大丸松坂屋 4F ハンズ (株) キッチンフロア接客 農地利用最適化推進委員 道の駅蜚街道西の市 接客レジアルバイト	水稻 その他	水稻 梅 梅干し 甘夏	1,457	専業	小月	無	小月農事組合	代表者 重富 昭光	小月農事組合の農業活動に関すること	9	小月農事組合員	今回推薦する中川さんは、ご主人が小月地区では数少ない米の作付けがあり、また現在、JA小月地区の総代をして頂いており、将来、小月地区の農業を担っていただく方になります。その方の妻として、農業の手伝いはもちろん、小月地域の為に活動されています。 この度、農地利用最適化推進委員を推薦するにあたり、中川さんが適任だと考え、是非推薦したいと思いますので、よろしくお願い致します。
2	藤田 優	農業	75	男	平成5年9月20日～令和6年11月30日 平成30年4月16日～令和2年2月22日～	(株)コブロス 入社 〃 技術参事で退職 下関市吉田土地改良区 理事 農事組合法人 吉田ファーム 理事	水稻 野菜	水稻 じゃがいも 枝豆・うり かぼちゃ	10,991	専業	吉田	無	下関市 吉田土地改良区	理事長 藤岡 正美	農地の基盤整備並びに事業に伴って整備した施設の維持管理を行う	226	農地整備事業の取組みに同意した者を組合員とする	土地改良区の設立当初からの役員として、地域の実情をよく把握しており理解もある。また、農事組合法人の役員として現在活動しており、担い手への農地の集約・集積の必要性を十分認識し、耕作放棄や遊休農地、個々の農家の経営状況等も把握している。今後とも、これまでの情報を活用し、耕作放棄や遊休農地の解消、担い手への農地集約等の情報共有に尽力すると考え推薦した。
3	福川 正子	農業	67	女	昭和52年4月1日～平成9年9月1日～平成22年6月1日 平成22年7月1日～平成30年2月22日～	就農 アグリグローイングファーム設立 〃 退職 まさこドリームファーム設立 農地利用最適化推進委員	水稻 野菜	水稻 サラダほうれん草	8,000	専業	川中 安岡	無	山口県 農業協同組合 川中支所	支所長 藤本 和孝	川中地区の農業振興に関すること	333 (正組合員)	組合員	被推薦者は日々農業に従事するJA山口県の正組合です。多くの住民が農業を行っている綾羅木地区に長年居住しており、福川家は代々農業を営んでいます。また、農業経験や知識も豊富で、人柄も温厚なことから地域の方にも親しまれています。 以上より、農地利用最適化推進委員として適任であると考え推薦いたします。
4	林 一浩	農業	64	男	昭和55年4月1日～令和3年3月31日 令和3年4月1日～令和6年2月22日～	郵政省 入所 郵便事業会社 退職 就農（専業） 農地利用最適化推進委員	野菜	トマト きゅうり 大根	5,000	専業	川中 安岡	無	山口県 農業協同組合 川中支所	支所長 藤本 和孝	川中地区の農業振興に関すること	333 (正組合員)	組合員	被推薦者は郵便局員として長年働いていましたが、林家は代々農業を営んでおり、現在は退職して農業に従事するJA山口県の組合員です。 また、被推薦者は農業が盛んな坂田地区に居住しており、農業の知識も豊富なことから、農地利用最適化推進委員として適任であると考え、推薦いたします。
5	永富 彰	農業	71	男	昭和49年4月～昭和52年6月 昭和52年7月～昭和53年9月 昭和63年10月～ 平成8年～ 令和2年4月～ 令和7年6月1日～	有限会社長嶋サイクル 有限会社共栄電器 自営業（三菱電機サービス北九州サービスステーション 協力店） 自営業（三菱電機システムサービス下関 協力店） 有限会社アグリ永田郷 現在に至る 経歴 取締役 理事 栽培班長 等 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	428,811	専業	吉見	無	有限会社 アグリ永田郷	代表取締役 有光 敏彦	米麦類の生産及び調製販売に関する事業	6	社員 (出資者)	農業に対する姿勢は大変頼もしく期待してます。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(m ²)	形態								
6	上田 廣志	農業	78	男	昭和38年3月21日～平成20年3月31日 平成21年4月1日～平成27年3月31日 平成30年2月22日～	株式会社小月製鋼所 自治会長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	4,250	専業	豊東	無	下関市 菊川町土地改良区	理事長 林 哲也	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する	1,094	地区内にある土地につき第3条に規定する資格を有する者は土地改良区の組合員（土地改良法第11条）	長く自治会長を歴任し、地域集落との人間関係にも精通しており人望が厚い。 また、地域農業に対する見識も深く、地域の発展のために耕作放棄地を解消し、担い手の確保と農地集積を図ることの重要性を強く認識されている。 これまでの経験を活かし、引き続き推進委員として推薦する。
7	勝野 一昭	農業	79	男	昭和46年4月1日～平成23年5月31日 平成23年6月1日～平成30年2月22日～	山口合同ガス(株)入社 下関支店にて供給、開発、保安に関する業務を行う。 保安本部長で退職 就農（専業） 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	17,555	専業	豊東	無	下関市 菊川町土地改良区	理事長 林 哲也	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する	1,094	地区内にある土地につき第3条に規定する資格を有する者は土地改良区の組合員（土地改良法第11条）	大学卒業後は地元に戻り兼業農家として、退職後は専業農家となり（農）下大野営農生産組合の中心的存在として地域農業の発展に貢献し現在に至っている。 性格は真面目で温厚、事に当たっては常に聞き役に徹するが、説明には説得力がある。 そのため、農地の有効利用や地域間の連携強化等諸課題に対処する調整役として欠かせない人材である。 これまでの経験を活かし、引き続き推進委員として推薦する。
8	篠田 知昭	農業 ほか	72	男	昭和47年3月11日～平成22年3月31日 昭和47年4月1日～平成24年5月～平成30年2月22日～	菊川町農業協同組合入組（現山口県農協）菊川営農経済支部長で退職 就農（兼業） 菊川町レインボー稲作研究会会長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	17,300	兼業	岡枝	無	下関市 菊川町土地改良区	理事長 林 哲也	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する	1,094	地区内にある土地につき第3条に規定する資格を有する者は土地改良区の組合員（土地改良法第11条）	菊川町農協（現山口県農協）に入組後、JA菊川町支所長、JA下関共済課長、菊川営農経済支部長を歴任され、仕事を通じて地域のことにも詳しく、地域農業の課題にも精通している。 退職後は、レインボー稲作研究会の二代目会長として、アイガモ農法による無農薬や減農薬の米作りなどに積極的に取り組まれている。 広く地域農業のために尽力されており、これまでの経験を活かして、引き続き推進委員に推薦する。
9	上田 善則	農業 ほか	71	男	昭和48年4月1日～平成27年3月31日 平成27年4月1日～令和元年3月31日 令和元年4月1日～令和6年2月22日～	菊川町役場、下関市役所 救護施設 梅花園園長 就農 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	7,160	兼業	檜崎	無	下関市 菊川町土地改良区	理事長 林 哲也	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する	1,094	地区内にある土地につき第3条に規定する資格を有する者は土地改良区の組合員（土地改良法第11条）	若い頃より仕事の傍ら両親と農業を営んでおり、地域の問題点等については熟知している。市役所定年後は、稲作に精力的に取り組んでおり、久野ファームの取り組みにも進んで協力しており、地域の農家の信頼も厚い。
10	静間 洋幸	農業	53	男	平成5年4月1日～平成14年3月31日 平成14年4月1日～令和6年11月1日 平成30年2月22日～令和6年12月1日～	農事組合法人 ふるさと産業公社 農事組合法人 中原農園 代表理事 農地利用最適化推進委員 深川養鶏農業協同組合入社	水稻	水稻	13,000	兼業	滝部	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	豊北町全域の農地を受委託する、ふるさと産業振興公社に設立当初から勤務され、町内の農地、農業者を把握し、勤務実績でも信頼を得ている。 地域では農事組合法人中原農園の代表者として、信頼され努力されたが有害獣の被害でやむを得ず閉園になった。 自らの経験をもとに農業実績と、遊休農地発生防止に向けた取り組みなど、問題点を理解し、地域に寄り添い推進活動が期待出来るので、引き続き推薦するものとします。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(m ²)	形態								
11	林 岩雄	農業	77	男	昭和43年4月1日～平成19年3月31日 平成20年4月1日～平成28年3月31日 平成28年4月1日～令和5年3月 平成29年10月4日～令和3年10月4日 平成30年2月22日～令和7年10月5日	豊北町農業協同組合 経済全般業務を担当 下関市農業協同組合 経済支部部長で退職 (社)下関市シルバー人材センター 〃 豊北事業所 所長で退職 (公社)下関市シルバー人材センター 〃 副理事長で退職 下関市豊北町土地改良区総括監事 〃 理事 農地利用最適化推進委員 下関市豊北町土地改良区 理事長	水稻	水稻	14,000	専業	田耕	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	元農協職員であり、田耕地区推進協議会の会長も務めており、地域の農地、農業事情に詳しい。その経験により、地域の人に親しみやすく、信頼されている。広範囲にわたる遊休農地の調査も積極的に行い、地域の人とつながりから、不在地主による耕作放棄地解消に向けて、利用権設定など推進している。 また、土地改良区の監事、理事から昨年理事長に就任する。その業務実績において信頼性が高いため、引き続き推薦いたします。
12	橋本 吉一	農業	77	男	昭和49年11月30日 昭和56年4月1日～平成19年3月31日 平成4年9月1日～平成29年4月1日 平成31年3月31日 平成30年2月22日～	二級建築士取得 田耕第四部消防団 班長 (有) 橋本建設設立 豊北町北宇賀地区 下畑自治会長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	25,000	専業	北宇賀	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	認定農業者であり、地域の担い手として活躍している。また、地域の自治会長や地籍調査推進員としても、活躍され農地や営農状況に詳しい。 職務に対して責任感が強いので、地域の方にも信頼され、耕作放棄地や遊休農地増大防止のため、担い手に利用権設定や中間管理機構の利用推進を積極的に行っている。 地域の人に信頼され、活躍実績が期待出来るので、土地改良区として引き続き推薦するものとします。
13	前田 雄治	農業	44	男	平成14年4月1日～平成18年12月30日 平成19年6月～平成21年6月 平成25年1月～平成26年4月1日 令和3年2月22日～	下関三菱自動車販売株式会社入社 〃 退社 青年海外協力隊 ケニア国派遣 〃 帰国 前田 開業、稲作中心の農業に従事中 山口県立西部高等産業技術学校自動車整備科 非常勤講師 ～現在に至る 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	41,000	兼業	神田上	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	青年海外協力隊などの数々の経験が豊富である。農業に関しては、高齢化が進み、担い手不足の中、耕作者のいない農地を積極的に借り入れ、遊休農地の発生を防止している。 地域の信頼も厚く、山口県農協の総代に就任し、若い担い手として活躍している。 6年間、農地利用最適化推進委員として、地域の農地、農業情勢を把握したうえで今後、農地の有効活用の活動が期待出来るので、推薦するものです。
14	頼岡 寛	農業	84	男	昭和36年4月1日～昭和48年12月1日 昭和49年4月23日～平成15年12月26日 平成18年2月15日～平成21年2月6日 平成21年4月1日～平成24年3月31日 平成30年2月22日～	橋本産業(株)塩釜工場にて、宮城・岩手・秋田・青森方面の営業活動を行う。 (株)大工燃料工業所入社 取締役営業部長にて退職 下関市北部農業委員 豊北町栗野地区郷西下自治会長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	33,000	専業	栗野	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	市町村合併後の農業委員、自治会長などの活動実績から、地域で取り組む荒廃地防止に関わる補助事業では、責任感や信頼感により、役員に選出され、農地の有効活用に努め、活躍している。 土地改良に関する業務にも多大な協力を頂き、耕作放棄地の増加、後継者不足など、地域の抱える問題に対し、真剣に取り組んでいる。 今後も地域の人と寄り添い、相談相手となり、遊休農地防止のため、活躍が期待できるので、引続き推薦するものとします。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(m ²)	形態								
15	熊井 基三	農業	76	男	昭和44年4月1日～ 昭和49年8月15日 昭和49年11月1日～ 平成21年3月31日 平成28年7月1日～ 平成31年3月31日 平成22年3月1日～ 令和3年3月31日 令和6年2月22日～	勸日本木材検量所入所 〃 退職 旧豊北町農業協同組合入組 旧下関農業協同組合 企画部長で退職 下関市農業協同組合 理事 エームサービスジャパン(株)農業指導員として入社 〃 退職 農地利用最適化推進委員	水稻 その他	水稻、牧草	23,180	専業	阿川	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	農協職員、農業指導員などの経歴から、農地の活用状況や地域農業者の現状を熟知している。 また、責任感から土地改良区の役員にも選出され、地域の人の信頼性が高い。 担い手不足による耕作放棄地や遊休農地の増加などの問題解消に向けて活躍が期待出来るので、農地利用最適化推進委員として、推薦するものとする。
16	藤野 恵三	農業	63	男	平成16年10月～ 平成25年8月25日～ 平成30年2月22日～	就農 下関市豊北町土地改良区 総代 農地利用最適化推進委員	水稻 野菜	水稻・キュウリ トマト・玉ねぎ グリーンピース	98,000	専業	神田	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	今年度完了の県営土地改良事業（農業競争力強化農地整備事業）の経営体として、認定農業者となり尽力し、高齢化する隣接地区でも信頼を得て、営農経営規模拡大の実績を上げている。 今後は、基盤整備された農地の裏作として、野菜を作付けする予定である。 また、遊休農地発生防止のため、農地の活用状況も熟知し、その実績から農地利用最適化推進委員を始め、土地改良区の総代など、長年務めており、責任感、信頼感があるので、引き続き推薦するものとします。
17	坂本 一三	農業	75	男	昭和41年10月14日～ 昭和56年12月31日 昭和57年6月1日～ 平成16年5月 平成16年6月～ 平成22年6月 平成30年2月22日～ 令和3年8月25日～ 令和7年8月24日 令和7年10月5日～	大阪商船三中船舶株式会社入社 〃 退社 旧豊北町農業協同組合 角島地区総代 下関農業協同組合 非常勤監事 就任 〃 退任 農地利用最適化推進委員 下関市豊北町土地改良区 総代 下関市豊北町土地改良区 理事	果樹	苺	2,600	専業	角島	無	下関市 豊北町土地改良区	理事長 林 岩雄	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	約1,200	土地改良区の区域内にある土地改良法第3条に規定する資格者	山口県農協の役員及び苺生産組合の役員を歴任されていた。 地域で信頼されており、土地改良区総代の職務に対しても熱心に取り組み、責任感が強いので、令和7年度より土地改良区理事に推薦され活躍している。 また、農業実績があり、地域の農業事情にも詳しい。 離農者の多い地域に遊休農地を増やさないよう、積極的に農地の有効利用を考え、努力しているので、土地改良区として再度、推薦するものです。
18	吉持 涼男	農業	70	男	昭和49年4月1日～ 平成23年6月30日 平成23年7月1日～ 平成23年7月1日～ 平成28年2月28日 平成28年2月28日～ 平成30年2月22日～	日本国有鉄道入社～JR西日本広島支社 下関地域鉄道部輸送係長で退職 専業農業 農事組合法人 吉見ファーム従業員 農事組合法人 吉見ファーム理事 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	4,000	専業	吉見	無	農事組合法人 吉見ファーム	代表理事 有光 隆文	農業生産販売	131	組合員	吉持涼男はJR西日本を退職後、専業農家に専従し、その後、農事組合法人吉見ファームの理事、役員として活躍し、地域や農業の実態を良く知っており、今後の地域農業の発展に貢献できる人である。
19	香川 満成	農業 ほか	75	男	昭和48年4月1日～ 昭和52年11月30日 昭和52年12月10日～ 昭和54年4月20日 昭和54年9月1日～ 平成4年1月31日 平成4年2月1日～	常石造船株式会社 東和造船株式会社 香洋工業株式会社 旭洋造船株式会社 現在に至る	水稻	水稻	2,440	兼業	王司 清末	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条 事業参加資格	当改良区が事務受託している多面的機能支払交付金事業において、地区の担当者として従事された際には業務を滞りなく遂行し、地域の維持管理活動に確実に貢献してこられた。責任感が強く物事を着実に進める姿勢は関係者からの信頼も厚い。農地の適正な管理や遊休農地の発生防止・解消への取り組みに理解が深く、農業委員や地域関係者との連携を図りながら農地利用の最適化に向け力を発揮されることが期待される。地域農業の発展に寄与する農地利用最適化推進委員として適任の人物であると考える。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数 (人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模 (㎡)	形態								
20	大庭 義忠	農業	77	男	昭和43年4月1日～ 平成22年3月31日 平成22年4月1日～ 平成30年12月5日～ 令和4年3月31日	下関農業協同組合 J A山口県 朝市 やさい大好き直売所 下関土地改良区 理事	水稻	水稻	4,300	兼業	王司 清末	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条 事業参加資格	長年にわたり農業協同組合に勤務し、地域農業の実情を深く理解してこられた。また、当土地改良区の理事として事業運営にも尽力され、誠実で行動力のある姿勢は関係者からの信頼も厚い。地域農業の課題に対して積極的に取り組む姿勢を有しており、農業委員や地域関係者との連携を図りながら、遊休農地対策をはじめとする農地利用の最適化に向けて力を発揮されることが期待される。農地利用最適化推進委員として、地域農業の発展に寄与する適任者であると考える。
21	玉野 盛司	農業	67	男	昭和52年3月16日～ 平成25年2月8日 平成25年2月9日～ 平成30年11月17日～ 令和4年3月1日～ 令和4年4月1日～ 令和6年2月22日～ 令和7年12月25日～	陸上自衛隊（山口、習志野、他） 自衛隊山口地方協力本部（渉外広報室） 個人事業主として開業届（税務署） おうち里山（屋号）代表 下関土地改良区 総括監事 株式会社大津屋 外部顧問就任 阿内地区 中組 農事組合長 農地利用最適化推進委員 株式会社大津屋 監査役 就任	水稻 野菜 その他	水稻：コシヒカリ、ひとめぼれ、ヒノヒカリ、マンゲツモチ	145,209	専業	王司 清末	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条 事業参加資格	認定農業者として自ら農業に従事するとともに、下関土地改良区の役員、阿内地区中組農事組合長として、様々な立場から地域農業に貢献している人物である。特に土地改良区では総括監事として、理事会や総代会の円滑な運営に寄与し、的確な提案を行うなど、組織運営に大きく貢献している。これまでの経験と調整力を踏まえ、農地利用最適化推進委員としても引き続き活躍されることが期待されるものと考える。
22	岡崎 一彦	農業	70	男	昭和49年4月1日～ 昭和54年6月20日 昭和54年7月1日～ 昭和62年3月31日 昭和62年4月1日～ 令和3年7月30日 平成26年12月5日～ 令和4年3月～ 令和6年3月～ 令和6年2月22日～	株式会社笹倉機械製作所（管理部品質管理課） 日本国有鉄道（下関駅勤務） 西日本旅客鉄道株式会社 （TiS下関、TiS本部福岡、新幹線管理本部福岡支社駅支援課） 下関土地改良区王喜地区運営委員会運営委員 農業組合法人茜ファーム理事 農業組合法人茜ファーム代表理事 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	7,780	専業	王喜	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条 事業参加資格	農事組合法人茜ファームの代表理事として、また下関土地改良区王喜地区運営委員会の運営委員として、地域農業の維持・発展に尽力されている人物である。真面目で誠実な人柄から、関係者との連携にも優れ、担い手への農地利用の集積・集約化に向けた調整役としても期待されている。併せて、農地利用最適化推進委員としても、引き続き地域農業の振興に寄与されるものと考える。
23	河内 賢治	農業ほか	73	男	昭和46年10月1日～ 平成25年3月31日 令和2年～ 令和4年4月1日～ 令和8年3月31日 令和6年2月22日～	下関市役所 ボートレース下関（パートタイマー） 下関土地改良区安岡地区運営委員会運営委員 農地利用最適化推進委員	水稻 野菜	水稻、ハウレンソウ、イモ類、大根、胡瓜、ナス	田 18,248 畑 9,350	兼業	川中 安岡	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条 事業参加資格	真面目で行動力があり、率直に意見を述べることができる人物であり、地域の人望も厚い。下関土地改良区安岡地区運営委員会の運営委員としての経験もあり、地域農業の課題に対して積極的に取り組んできた。今後もこれまでの経験を活かし、農業振興に寄与されることが期待されるとともに、農地利用最適化推進委員としても引き続きその能力を発揮されるものと考える。
24	亀田 光則	農業以外	77	男	昭和46年4月1日～ 昭和62年4月20日 昭和62年4月21日～ 平成27年3月31日 平成26年9月30日～ 平成26年12月5日～ 平成27年9月6日～ 平成30年2月22日～	林兼造船株式会社 東亜大学 事務局 内日地区基盤整備推進協議会役員 下関土地改良区理事 農事組合法人うつい監事 農地利用最適化推進委員					内日	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条 事業参加資格	下関土地改良区の理事をはじめ、内日地区基盤整備推進協議会の役員、農事組合法人うついの監事、多面的機能支払交付金事業の事務担当など、多方面で地域農業の中心的役割を担っている人物である。農地集積に向けた調整にも精通しており、今後、基盤整備事業の進捗を図るうえで、円滑な地元調整を引き続き担われることが期待される。併せて、農地利用最適化推進委員としても、これまでの経験を活かし、引き続き活躍されるものと考える。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(㎡)	形態								
25	井田 和則	農業	77	男	昭和42年3月6日～平成18年8月31日 平成18年9月1日～平成25年3月31日 平成27年4月1日～平成29年3月31日 平成29年5月14日～平成31年4月1日～令和6年2月22日～	山口県信漁連（金融業務 参事） 山口県漁協（総務部長 退職後再雇用嘱託） 下関市嘱託職員（内日公民館宿直） 農事組合法人うつい理事 内日地区基盤整備推進協議会 役員 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	700	専業	内日	無	下関土地改良区	理事長 伊田 喜弘	土地改良施設の維持管理	1,434	土地改良法第3条 事業参加資格	現在、農業組合法人うついの理事、内日地区基盤整備推進協議会の役員として、下関土地改良区と連携しながら基盤整備事業の推進に積極的に取り組んでいる。地域の人望も厚く、担い手への農地利用の集積・集約化に向けた調整においても中心的役割を果たしている。今後も地域農業の発展に寄与されることが期待されるとともに、農地利用最適化推進委員としても引き続きその手腕を発揮されるものと考ええる。
26	久保村 勝則	農業	66	男	昭和54年4月1日～昭和60年3月 昭和60年4月1日～平成10年3月 平成10年4月～平成30年 2月22日～	名鉄運輸神戸営業所入社 〃 退職 (株) 河久電工入社 〃 退職 就農（専業） 農地利用最適化推進委員	水稻 野菜	水稻	20,000	専業	旧市	無	山口県 農業協同組合 勝山支所	支所長 山田 栄士	勝山地区の農業振興に関すること		組合員	被推薦者は、勝山地区の稲作農家で、J A山口県の正組合員であり、様々な農業関係の役員として活躍しており、地域の農業について極めて見識の高い方です。平成30年から農地利用最適化推進委員として約8年の間、活動されており、引き続き、これまでの経験を活かし、地域農業の発展の為に、活躍していただきたく推薦するものです。
27	時田 俊男	農業 ほか	75	男	昭和49年4月1日～平成23年3月31日 平成28年9月1日～平成29年4月6日～令和4年3月31日 令和3年4月1日～令和4年6月24日～令和6年2月22日～	山口県事務吏員(上級行政職)採用 定年退職 就農 井田環境を守る会会長 下関市鳥獣害対策実施隊員 勝山生産組合組合長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	7,580	兼業	旧市	無	山口県 農業協同組合 勝山支所	支所長 山田 栄士	勝山地区の農業振興に関すること	597 (正組合員)	組合員	被推薦者は、J A山口県の正組合員で、勝山地区において様々な役職にあり、温厚な人柄と強い責任感で現在、活躍されています。特に勝山地区の農業の中心である上井田、下井田地区の実情に詳しく、地域住民からも厚い信頼を得ています。令和6年からの農地利用最適化推進委員としての経験を活かし、引き続き、地域農業の発展に向けた活動に期待し、推薦するものです。
28	藤田 明美	農業	71	女	昭和50年4月1日～昭和53年3月31日 平成3年11月1日～平成21年4月1日～令和7年3月31日 平成22年4月1日～平成24年3月31日 平成24年6月13日～令和4年6月12日 平成25年5月1日～令和2年3月31日 平成31年4月1日～令和7年8月31日 令和元年4月1日～令和6年3月31日 令和5年5月12日～令和6年2月22日～	税理士事務所勤務 就農（キク栽培開始） 山口県農村生活改善士 JA山口県下関統括本部女性部菊川支部長 下関市認定農業者 JA山口県下関花き部会キク専門部会長 JA山口県下関統括本部地区総代 JA山口県花卉園芸組合連合会キク部会長 JA山口県下関花き部会キク専門部監事 農地利用最適化推進委員	水稻 花き その他	水稻、キク、 農産加工 (もち・漬物)	25,000	専業	岡枝	無	下関農山漁村 女性連携会議	会長 藤田 幸枝	下関市内の農林漁業関係女性団体が相互に緊密な連携を図り、農山漁村女性の社会参画や魅力ある農林水産業の育成を推進する。	4団体	下関市内の農林漁業に従事する女性団体の代表者を幹事とし、幹事をもって構成する。	藤田明美氏は、経営主として15年間認定農業者となり、キクを中心とした農業経営で地域農業の維持・発展に大きく貢献してきた。長男夫婦がUターン後就農した後は、共に専業農家として家族で農業経営を行っている。生産部会では役員を歴任し、生産者や女性農業者からの信任も厚い。農村活動では、農村生活改善士に下関市長から推薦（知事認定）され、定年まで他生産者への指導に積極的に取り組まれた。農業についての知見も高く、推進委員として適任であるため推薦する。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(m ²)	形態								
29	吉岡 和已	農業	66	男	平成16年4月1日～ 平成18年3月31日 平成18年4月1日～ 平成21年3月31日 平成26年4月1日～ 平成27年3月31日 平成31年3月31日 平成31年4月1日～ 令和6年2月22日～	山口県下関農林事務所 主任 山口県美祢農林事務所 主査 山口県下関農林事務所 総務課長 山口県職員 退職 就農 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	4,000	兼業	殿居	無	下関市 豊田町土地改良区	理事長 山本 久生	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること。	理事9 監事4 総代30 1,324	下関市豊田町土地改良区の組合員、かつ選挙区に住所を有する者	温厚な性格と優しい人柄で、責任感も強く、農地が荒廃しないように尽力されている。耕作放棄地の未然防止や農地の利用に関する最適化業務に大きく貢献できると思われるので、推薦致します。
30	石田 正成	農業	64	男	昭和55年6月10日～ 令和2年3月31日 令和3年4月 1 日～ 令和4年3月31日 令和6年2月22日～	豊田町役場(豊田中央病院医事係) 下関市教育委員会豊田教育支所長で退職 中八道自治会長(豊田中連合自治会長) 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	44,900	専業	豊田中	無	下関市 豊田町土地改良区	理事長 山本 久生	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること。	理事9 監事4 総代30 1,324	下関市豊田町土地改良区の組合員、かつ選挙区に住所を有する者	役場職員として勤めた経験を活かし、本人自ら中山間地域で農業経営し、農地や荒廃を懸念し、農地の保全に積極的に努めている。 特に中山間に対する荒廃を心配しており、地域リーダーとして今後の活動に期待がもてる者として推薦致します。
31	小野 敦子	農業 ほか	67	女	昭和56年4月1日～ 平成31年3月31日 令和2年1月10日～ 令和4年12月1日～	小学校教諭 有限会社豊田あぐりサービス 民生委員	水稻	水稻	8,300	兼業	豊田中	無	下関市 豊田町土地改良区	理事長 山本 久生	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること。	理事9 監事4 総代30 1,324	下関市豊田町土地改良区の組合員、かつ選挙区に住所を有する者	穏やかな性格の持ち主と併せて、教員時代からの知識も豊富で、地域の民生児童委員の立場から福祉的な要素の持ち主に加えて、夫婦で農業を営んでいる現状から、女性として地域の農地利用に関する最適化の業務に新しい知見を持って精進出来ると考え、推薦します。
32	坂野 龍夫	農業 ほか	71	男	昭和48年4月1日～ 平成17年2月12日 平成17年2月13日～ 平成27年3月31日 平成27年4月10日～ 令和7年3月31日 平成30年4月1日～ 令和2年3月31日 平成30年2月22日～	豊田町役場奉職・施設課・農業構造改善対策室・企画財政課・経済課・税務課・総務課 下関市と広域合併 豊田総合支所税務課・豊田教育支所・豊田総合支所地域政策課・豊田総合支所建設課長・豊田総合支所次長で退職 下関市豊田町土地改良区嘱託職員(多面的機能支払交付金事業事務を担当) 三豊地区自治連合会長(台自治会長) 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	12,000	兼業	三豊	無	下関市 豊田町土地改良区	理事長 山本 久生	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること。	理事9 監事4 総代30 1,324	下関市豊田町土地改良区の組合員、かつ選挙区に住所を有する者	農業に関する見識を有していると共に、地域からの人望も厚い。 また、地域の農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化業務に大きく貢献出来ると考える為、推薦いたします。
33	林 政幸	農業	61	男	昭和59年4月1日～ 昭和62年3月31日 昭和62年4月1日～ 平成30年2月22日～	山口県立農業大学在籍 農業 農地利用最適化推進委員	水稻 畜産 その他	水稻・肉用牛 林業	34,000	専業	西市	無	下関市 豊田町土地改良区	理事長 山本 久生	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること。	理事9 監事4 総代30 1,324	下関市豊田町土地改良区の組合員、かつ選挙区に住所を有する者	認定農業者であり、畜産業等にも精力的に取り組んでいる。地域の農業に精通しており、農地利用に関する業務に大きく貢献されている。 実直な人柄で周囲からの信頼も非常に厚く、適任者と考ええる。地域の期待に応えられる人材であると確信することから推薦いたします。
34	池田 和幸	農業	71	男	昭和57年4月6日～ 平成8年9月21日 平成8年10月1日～ 平成11年8月20日 平成14年1月7日～ 平成27年4月 平成28年4月1日～ 令和3年3月31日 令和2年5月1日～	株式会社豊田建設 つばめ鉱油株式会社 有限会社増田組 下関市消防団豊田方面隊長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	18,000	専業	豊田下	無	下関市 豊田町土地改良区	理事長 山本 久生	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって、農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること。	理事9 監事4 総代30 1,324	下関市豊田町土地改良区の組合員、かつ選挙区に住所を有する者	農業に関する見識を有していると共に、地域からの人望も厚い。 また、地域の農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化業務に大きく貢献できると考えるため、推薦いたします。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(m ²)	形態								
35	高木 節生	農業	76	男	昭和54年4月1日～平成23年3月31日 平成23年4月1日～平成24年8月～平成28年8月30日 令和3年12月1日～令和6年3月～	千葉市立幸町第二小学校教諭 下関市立宇賀小学校校長にて退職就農（自営専業） 下関市豊浦町土地改良区理事 農地利用最適化推進委員 本郷農事組合長	水稻 野菜	水稻、タマネギ、ニンニク	13,700	専業	宇賀	無	下関市豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の地域特性に基づく農業構造の改善に資することを目的とする。	1,253	土地改良区の区域内にある法第3条に規定する資格者	下関市立宇賀小学校退職後は、専業として就農し、平成24年8月からは4年間、下関市豊浦町土地改良区理事として、現在も下関市豊浦町土地改良区総代として地域の農業振興に寄与しているので推薦するものです。
36	磯部 一博	農業	66	男	平成元年1月8日～令和5年3月30日 令和5年4月1日～令和6年2月22日～	Ka'Zフォトオフィス 就農 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	18,000	兼業	宇賀	無	下関市豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の地域特性に基づく農業構造の改善に資することを目的とする。	1,253	土地改良区の区域内にある法第3条に規定する資格者	磯部一博氏の父親は豊浦町土地改良区の理事長を務め、豊浦町の農業に貢献された方でした。本人も就農後は、多面的機能支払交付金・中山間直接支払交付金・鳥獣被害防止等の活動に中心的に取り組んでおり、また、令和6年8月からは、下関市豊浦町土地改良区の理事を務めていただいているので、推薦するものです。
37	羽仁 英雄	農業	65	男	昭和55年4月1日～昭和57年12月31日 昭和59年4月1日～令和5年9月30日 令和5年10月1日～令和5年2月18日～令和6年2月22日～	日本電装（株） ㈱フジミツ 就農 農事組合法人 クスの森の里 理事 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	13,000	専業	川棚	無	下関市豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の地域特性に基づく農業構造の改善に資することを目的とする。	1,253	土地改良区の区域内にある法第3条に規定する資格者	令和5年2月から農業法人クスの森の里の理事、令和7年4月からは、自治会長を務め、また、多面的機能支払交付金・中山間直接支払交付金事業等の役員として地域の農業・遊休農地の防止活動にリーダーとして積極的に取り組んでいるので、推薦するものです。
38	上野 智弘	農業	70	男	平成16年4月1日～平成28年3月31日 平成28年4月1日～平成30年2月22日～	社会福祉法人恩賜財団済生会支部山口県済生会豊浦病院 入社 経理課長として財務・経理に関する業務を行う。同病院医事企画課長で定年退職 就農（専業） 農地利用最適化推進委員	水稻 野菜 果樹 花き	水稻・温州みかん・伊予柑・金魚草・南津海	29,910	専業	黒井	無	下関市豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の地域特性に基づく農業構造の改善に資することを目的とする。	1,253	土地改良区の区域内にある法第3条に規定する資格者	山口県済生会豊浦病院退職後、専業として営農しており、地域では自治会長等様々な役職を務めており、信頼も厚く、本人のやる気もあるので、土地改良区として推薦するものです。
39	古吉 一雄	農業ほか	77	男	昭和42年4月1日～平成26年3月31日 平成26年6月1日～平成26年6月1日～平成27年4月1日～ 平成30年7月31日～平成30年7月31日～令和6年令和2年7月～ 令和3年2月22日～	下関酪農農業組合入社（昭和41年山口県酪農協同組合に変更）、平成10年やまぐち県酪乳業（株）社名変更 社会福祉法人豊浦福祉会豊寿苑入社 厚母地区保全会王地溜池組合役 下郷自治会長（11年目） 黒井地区自治会連合会理事 黒井地区社会福祉協議会監事 黒井公民館運営委員会運営委員長 豊浦黒井地区土地改良区総代 山口県農業協同組合豊浦地区総代 黒井農協農事組合委員長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	2,580	兼業 自家消費	黒井	無	下関市豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の地域特性に基づく農業構造の改善に資することを目的とする。	1,253	土地改良区の区域内にある法第3条に規定する資格者	厚母地区自治会連合会会長をはじめ、下関市豊浦町土地改良区総代等、地域で様々な役職を経験し、地域の農業に貢献しているので推薦するものです。

農地利用最適化推進委員 推薦・応募 受付状況公表(令和8年9月4日現在)

団体推薦

受付 番号	候補者											推薦者団体						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴		農業経営の状況				推薦区域	農業委員への推薦の有無	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員数(人)	構成員資格・要件	推薦の理由
					年月日	職名・役職名等	営農類型	主な作目	経営規模(m ²)	形態								
40	内田 俊幸	農業	73	男	昭和48年4月1日～平成25年3月31日 平成25年4月1日～平成26年5月6日～平成30年2月22日～	岸鋳油(株)入社 販売・営業 S. S. マネージャー 就農（専業） 農業共済組合 部長 農地利用最適化推進委員	水稻	水稻	4,850	専業	室津	無	下関市 豊浦町土地改良区	理事長 尼子 和男	農業生産基盤の整備及び発展を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の地域特性に基づく農業構造の改善に資することを目的とする。	1,253	土地改良区の区域内にある法第3条に規定する資格者	地域で中心的に農業に取り組み、ため池の管理組合、多面的機能支払交付金・中山間直接支払交付金等の室津地区の代表を務め、地域の遊休農地発生防止の活動に貢献しているので推薦するものです。